

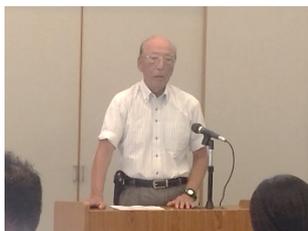


MOTTAINAI 倶楽部の提案で

飯綱高原にハーブを植栽

未来へ羽ばたくパワーをもらえる場所に

長野市の飯綱高原スキー場跡にハーブを植えようという賛同者たちが 2024 年 9 月 9 日、アソビーバナガノパークで「飯綱高原ハーブ事業総会」を開きました。



新たな一歩を踏み出す

芋井地区住民自治協議会の会長で、当事業の会長を務めることになった西澤一幸さんは、「なかなか活用できなかったスキー場跡地でハーブ事業を展開するよう一歩を踏み出す」とあいさつし、事業成功への協力を要請しました。



価値があるすばらしい地に多くの人を

来賓としてあいさつした前長野市長の加藤久雄さんは、「リゾート地として価値があるすばらしい地に人が集まるよう、強い意志と自信をもって取り組んでもらいたい」と、エールを送りました。

パワーをもらえる飯綱高原に

本事業で連携する合同会社芋井の里と飯綱ハーバルブリーズをはじめ、長野市と飯綱町の関係者などをつなぎ事務局長を務める相澤英晴さん(株)ウエルネスライフ研究所代表)は、これまでの経過と想いを紹介し、「飯綱高原に行けばパワーをもらえる、そんなステージにしたい」と、今後に向けての抱負を話しました。



ハーブ関係者
左は飯綱ハーバルブリーズ
代表の三上明美さん

飯綱高原スキー場

1965年、飯縄山の南斜面に開かれたスキー場。1998年の長野オリンピックでモーグルとエアリアルの競技会場として広く世界に知れ渡り、長野市民に55年にわたって愛されながら2020年2月に営業を終了した。



長野市と飯綱町が連携して、飯綱エリア全体をハーブでの観光に乗り出そうとしています



みんなの笑顔と元気で地域社会に貢献する

イネ サンキュー ヨシ

☎ 0120-11-39-44

MOTTAINAI 倶楽部

あなたのまわりの MOTTAINAI 大募集!!

113944.jp

検索

